

予防接種の広域化が始まりました

4月から岐阜県で予防接種の広域化が始まりました。
簡単に言うと「市町村を超えて、かかりつけ医で予防接種が受けられる」ということです。

今までアトピー性皮膚炎、食物アレルギー、気管支喘息などのアレルギー疾患や、腎臓病、長期間内服薬を使っているお子さんが市町村によっては、なかなか予防接種が進まない、大学病院市民病院にまで行かないと、接種してもらえないなどの状況で困っていたようです。

また、小児科医が不在の地域だと小児の病気に対する理解が得られにくいこともあったのかも知れません。

当院で予防接種を希望の方は、現在住んでいる市役所、役場の健康推進課などに問い合わせてください。

詳しく教えてくれます。

必要な書類の用意ができれば、
当院に予約を入れて下さい。
当院で予防接種ができます。



近のかかりつけ医でもOK!

※公費負担のものは無理ですが、

- ・水痘
- ・おたふくかぜ
- ・ロタウイルス
- ・B型肝炎

のワクチンは

任意接種ですので有料になります。



最近の外来状況

4月に入って寒暖の差が大きかったせいか、
かぜが再び流行しました。

咳、鼻水のかぜ、胃腸かぜが増えました。

スギ花粉症はピークを超えた感じで重症な方が減りました。



お知らせ

小児夜間急病センター当番日

5月21日(火) 19:30-22:30(受付) 岐阜市民病院

休診のお知らせ

5月31日(金) - 6月1日(土)

学会参加のため休診します。

